

所在地

本社	社	〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル414 TEL: 03-3507-9611 FAX: 03-3507-9615
大宮営業所	阪所	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-2-11 大同生命南館 TEL: 06-6445-2630 FAX: 06-6459-3350
テクニカルセンター		〒350-1155 埼玉県川越市下赤坂740-5 TEL: 049-261-2351 FAX: 049-278-1172 敷地面積 2,490m ² 建築面積 2,845m ²
[四国事業所]		
内子工場		〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中1910 TEL: 0893-45-0311 FAX: 0893-59-5001 敷地面積 7,026m ² 建築面積 2,977m ²
中山工場		〒791-3204 愛媛県伊予市中山町出渕4 番耕地1580-1 TEL: 089-967-1001 FAX: 089-967-5011 敷地面積 31,710m ² 建築面積 7,228m ²
中山配送センター		〒791-3204 愛媛県伊予市中山町出渕4番耕地1520-1 敷地面積 1,095m ² 建築面積 208m ²
[関連会社]		
常州入江精工有限公司 郵編213022 中華人民共和国 江蘇省 常州市 新北区 玉龍中路28号 TEL: +86-519-8675-2011 資本金: 7,616万円(JPY) 事業内容: 真空部品の製造販売 認証取得: ISO9001 (2019.5.22) 登録番号626019Q14273R0M		

杭州嘩栄貿易有限公司
郵編310052 中華人民共和國
浙江省杭州市濱江區
長河街道江南星座1幢1單元1509室
TEL: +86-571-81107328
資本金: 3,000万円 (JPY)
事業内容: 真空バルブ及び
鉄道車輛向け部品の販売

IKC KOREA CO., LTD.
88, Saneop-ro(Gosaek-dong), 92beon-gil,
Gwonseon-gu, Suwon-si, Gyeonggi-do,
441-813, Korea
TEL: +82-031-291-6767
資本金: 2,100,000,000 (Won)
事業内容: 真空バルブの製造販売及びメンテナンス

安徽入江富樂精密機械有限公司
郵編244000 中華人民共和國
安徽省銅陵市義安區
順安鎮金橋開發區南海路18號
TEL: +86-0562-5316888
資本金: 1,000萬(元) / 51%
事業內容: ベローズ及び真空バルブの製造販売



〈本社〉

IRIE KOKEN CO.,LTD.		HISTORY
会社の沿革		製品の沿革
5月 (株)日本冷熱コンサルト 資本金300万円	1966年	ベローズ成形機1号機開発
	10月 入江工研(株)に改称	ベローズ式配管伸縮継手の開発開始
川崎工場(神奈川県川崎市大師河原) 操業開始	1967年	電車主電動機用の冷却送風装置を納入開始
	1969年	プラント用溶接ベローズ伸縮継手の出荷開始
	1970年	大口径溶接ベローズ製作
川越工場(現テクニカルセンター) 開設	1971年	コンテナ貨車ブレーキ制御装置を納入開始
資本金1,000万円	1972年	日本原子力研究開発機構(東海)へ納入開始
		新幹線・電車主変圧器コンサベータの試作開始
四国工場(現・内子工場) 操業開始	1973年	
	1974年	理化学研究所・東京大学原子核研究所へ納入開始
	1975年	真空ゲートバルブ1号機を東京大学原子核研究所へ納入
大阪営業所 開設	1977年	日本原子力研究開発機構にプローブ駆動機構の1号機を納入
資本金4,000万円	1980年	NASDA向け発射支援設備・液酸ベンドダクトを納入
	1981年	臨界プラズマ試験装置「JT-60」の建設に参画
	1983年	高エネルギー加速器研究機構・大型加速器「トリスタン」の建設に参画
	1987年	高エネルギー加速器研究機構より「トリスタン」の完成で表彰を受ける
	1988年	放射線医学総合研究所向けHIMAC用プロファイルモニター納入開始
	1990年	大型放射光施設「Spring-8」(理研・原研)の建設に参画
		東北大学に無摺動ゲートバルブ「コスラーズ」を納入
中山工場新設 操業開始	1991年	無摺動ゲートバルブ「コスラーズ」量産開始
	1992年	ハステロイベローズの開発、極高真空の創出に成功
資本金1億3,600万円	1994年	無摺動ゲートバルブ「コスラーズⅡ」の開発
四国事業所 ISO9001取得	1999年	無摺動丸型バルブ「COMPAC」の開発
東京都千代田区丸ノ内 国際ビルに本社移転	2000年	バルス管冷凍機の開発
テクニカルセンター ISO9001取得	2001年	
	2002年	J-PARC(大強度陽子加速器施設)の建設に参画
	2003年	差圧キャンセル式大型ゲートバルブ「GARIVA」、「MARINA」の開発
四国事業所 増改築	2004年	日本真空工業会「会長賞」受賞「差圧キャンセル弁の開発・製品化」
韓国駐在所 開設	2005年	
海外関連会社「常州入江精工有限公司」 操業開始	2006年	中小企業優秀新技術・新製品賞「優秀賞」受賞
TOC(Theory of Constraints) プロジェクト開始		「差圧キャンセル式大型ゲートバルブ「GARIVA」
	2007年	大型真空ゲートバルブの開発に関して、第4回「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく特定研究開発等計画」に認定
		『明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社』(2007年版)に認定
四国事業所 ISO14001取得	2008年	
韓国支店 開設	2009年	X線自由電子レーザー施設SACLAの加速器用ベローズチャンバーを納入
		FFTシリーズ(Roll to Roll成膜装置用バルブ)の開発
四国事業所内子工場 改築		J-PARC(大強度陽子加速器施設)より感謝状を受賞
四国事業所中山工場 増築	2010年	超モノづくり部品大賞「奨励賞」受賞
資本金1億円		「大強度陽子加速器施設(J-PARC)の大ビーム位置検出器(Big・BPM)」
本社 ISO9001取得	2011年	日本原子力研究開発機構に「JT-60SA」ポートベローズを納入
中国「常州入江精工有限公司」 設立	2012年	理化学研究所、高輝度光科学研究センターより感謝状を受賞
(山崎精工有限公司と合併)		「X線自由電子レーザー施設SACLA建設における貢献」
IKC商標海外登録(米国、中国、韓国、台湾)		真空置換高純度グローブボックス開発
	2013年	超モノづくり部品大賞「奨励賞」受賞「FFT_Valve」
韓国「IKC KOREA CO., LTD.」 設立		「職業能力開発関係厚生労働大臣表彰」受賞
中国「杭州嘩栄貿易有限公司」 設立	2014年	東京都より「経営革新計画」の承認を受ける
ISO9001全社統一・ISO14001全社統一	2015年	
四国事業所中山配送センター 新設	2017年	
資本金1億5千万円	2020年	日本真空工業会「真空コンポーネント・部品・材料部門賞」受賞
	2021年	「シール方向切換ゲートバルブの開発・製品化」
中国「安徽入江富楽徳精密機械有限公司」設立	2022年	日本真空工業会「イノベーション賞」受賞
千代田区内幸町 日比谷国際ビルに本社移転	2023年	「無酸素Pd/Ti NEGを蒸着したステンレス製フランジ及びベローズ」
資本金1億円	2024年	大阪商工会議所 MDF医工共創アワードJAPAN「奨励賞」受賞
	2025年	当社初の真空ポンプ
		無酸素Pd/Ti蒸着非蒸発型Getter (NEG)ポンプ「NEGLAZE®」販売開始
		吊るさない点滴「ツルサース®点滴駐静注 500mL用ポンプ」販売開始
60周年記念ロゴを制定	2026年	